

東 田

ひがした

平成31年4月25日 NO.515

杉並区立東田小学校

<http://www.suginami-school.ed.jp/higashitashou/>

平成を作った大人たち・令和の時代を作る子供たち

副校長 廣野 寛子

一ヶ月しかなかった平成31年度が終わり、令和元年度が始まろうとしています。昭和が終わって平成になる時は、昭和の天皇陛下の崩御の後ということもあり、世の中のお祭りムードは今回よりも控えめでした。今回は特別に10連休も設定され、行楽地などで過ごされるご家庭も多いのではないかと思います。

今年は「平成最後の〇〇」という言い方があちらこちらで聞かれました。そこで4月22日の児童朝会では、児童の前で「この児童朝会は平成最後の児童朝会になるのだそうです。次に校庭でみんなで集まる時は、令和の朝会ですね。」と話をしました。そして「令和の時代はみなさんが大人になって作る時代です。平和で幸せな時代を作っていけるといいですね。」と話しました。まだ自分が大人になる実感がわからない子供たちがほとんどでしたが、連休にある楽しいことを思い浮かべてか、みんなにこにこ笑って聞いていました。

振り返って、私たち大人の作った平成の時代には、今の子供たちに平和や幸せを与えることができたかどうかと考えると、まだいじめがあったり子供の虐待があったりして十分ではなかった面があるようです。しかし、「働き方改革」という言葉が出てきて少しずつ集団の中の個人の生き方や幸せが重視されるようになってきたり、SNSの発達によって、使い方によっては、メディアの意図に左右されない情報の拡散の場が個人にも与えられるようになってきたりするなど、少し良い世の中にするにはできたのではないかと思います。まだまだ道半ばで、これから大人になる子供たちに引き継いでもらわなければならないバトンですが、今日の子供たちの笑顔のような明るい未来につながるようにしていく責任を感じます。

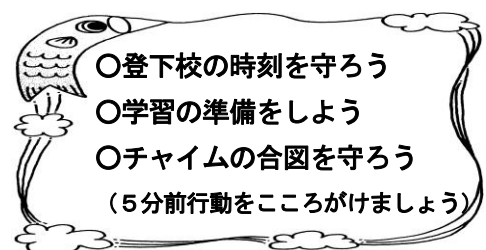
今年度も、温かい人間関係の中で子供たちを心豊かに育てていきたいと思っています。PTA活動や学級でのお手伝い等様々なことでお力をお貸しください。そして、ご家族でどうぞ楽しい10連休をお過ごしください。

生活目標☆きまりよい生活をしよう☆

校庭の芝生や木々の新緑が美しい頃となりました。

1年生も少しずつ学校生活に慣れてきている様子です。また、6年生は最上級生として、5年生も高学年としての自覚をもち、学校のあちらこちらではりきっている様子や、明るい笑顔が見うけられます。でも、同時に疲れも出始める頃でもあります。また、5月は、長い連休が明けてからのスタートとなります。早寝早起きなど規則正しい生活を心がけ、生活リズムを作りましょう。

きまりを守る習慣は、集団生活においてもとても大切なことです。学校、学級のきまり、社会のルールを守って、みんなが安全に楽しく生活していけるようにしましょう。



○登下校の時刻を守ろう

○学習の準備をしよう

○チャイムの合図を守ろう

(5分前行動をこころがけましょう)